



ロンドン証券取引所グループ、世界のインフラ 開発を網羅する投資家向けツール群を提供

- FTSE Russell は、グローバル・マルチアセット・インデックス・シリーズを拡充し、債券コア・インフラストラクチャー・インデックス・シリーズを発表
- リフィニティブは「インフラストラクチャー360」を Refinitiv Workspace の一部として追加し、世界のインフラプロジェクトに関する包括的かつ基礎的なデータを提供
- インフラ重視のグローバル投資家を対象としたツール群は、LSEG データ&アナリティクス部門が新たに統合して世界的に展開する事業の一つ

ロンドン証券取引所グループ（LSEG）は、世界のインフラストラクチャーを対象とした一連のインデックス、市場データおよび分析ツールを投資家向けに導入し、こうした取り組みを強化したことを発表しました。

デイビッド・クレイグ（LSEG データ&アナリティクス部門グループ責任者） は以下のように述べています。

「当社の調査によると、新型コロナウイルスのパンデミックにもかかわらず、2020 年には世界のインフラプロジェクト数は引き続き増加しました。今後は、世界の市場再開に向けた動きと、人々の移動の回復が相まって、インフラ支出に対して引き続き注目が集まると考えられます。こうしたトレンドの中、極めて重要かつ成長が著しい資産クラスに対してグローバルな投資ツールキットを拡充できるように提供商品の強化を発表できることは光栄です。」

このような投資家需要の高まりに応えるため、世界的なインデックスプロバイダーである FTSE Russell は、2011 年に発表したエクイティ・インフラストラクチャー・インデックス・シリーズを補完するものとして、[FTSE 債券コア・インフラストラクチャー・インデックス・シリーズ](#)を発表しました。この新たに追加された債券インデックス・シリーズは、株式インフラ・インデックス・シリーズと同様の手法を採用しており、インフラ投資を重視する投資家がマルチアセットの投資ポートフォリオを多様化、拡大できるように設計されています。また、投資ポートフォリオの基礎となるだけでなく、ベンチマーク指標としても機能するようになっています。FTSE Russell は[新たな調査報告書で](#)、マルチアセット資産クラスにインフラを加えるメリットがあると分析しています。

リフィニティブの集計によると、2020 年に公表されたインフラプロジェクトは 2,551 件で、その総額は 7,390 億米ドルに上ります。2019 年と比較すると 5.5%増加しており、パンデミックによるインフラ投資への影響はほとんどなかったことがわかります。持続可能なインフラを中心に、これらインフラプロジェクトの半分以上が、バイオマス、地熱、水力、太陽光、風力などの再生可能エネルギー関連に分類されています。

FTSE Russell の新たなインデックスは、リフィニティブのグローバル投資家向けアプリケーションとして最近導入された「インフラストラクチャー360」に追加されました。このアプリケーションは、Refinitiv Workspace の一部として提供され、[世界のインフラ開発](#)に関するニュース、データ、インサイト、アナリティクスを最も包括的にまとめています。さらに、グリーン・エネルギー・プロジェクトを含む、インフラ開発に関するボトムアップのファンダメンタル情報を組み合わせたもので、FTSE Russell のインフラ・インデックス・シリーズを補完する役割を果たします。

リフィニティブ買収により、LSEG は幅広い投資ソリューションとインデックス、トレーディング・ワークフロー、資本市場、ウェルス・アドバイザリー、リスク・インテリジェンス・サービスを網羅するデータとアナリティクスの世界有数の提供企業となりました。LSEG の [データ&アナリティクス](#)部門は、重要な投資判断に必要なデータを提供するとともに、市場をリードする投資・トレーディング製品を開発し、オペレーション全体の自動化と効率化の後押しを支援するパートナーとして事業を展開してまいります。

注) 本稿は、2021年3月24日発表された英文プレスリリースの抄訳です。内容に相違がある場合にはLSEGのホームページに掲載されている[原文](#)が優先します。

以上

問い合わせ先：

LSEG 広報担当

藤森英明; 03.6441.1504; JapanPR@refinitiv.com
Brian Bertsch; 646.794.7378; Brian.Bertsch@refinitiv.com
Tim Benedict; 917.582.0641; tim.benedict@lseg.com

www.lseg.com

LSEG について

LSEG（ロンドン証券取引所グループ）は、グローバルな金融市場のインフラやデータビジネスを多角的に展開するだけではありません。当社は、お客様が期待するサービスを提供するための卓越したコミットメントを有する、献身的でオープンアクセスのパートナーです。豊富な経験と深い知識、そして世界中の幅広い金融市場に存在して、世界中の企業や各国経済がイノベーションに資金を提供し、リスクを管理し、雇用を創出することを可能にしています。当社はこのように、世界中の地域社会や経済の金融面の安定と成長に対して300年以上にわたって貢献してきました。

データ&アナリティクス

リフィニティブ買収により、お客様が期待する幅広い財務データとクラス最高のアナリティクスを提供し、グローバル市場全体でイノベーションと成長を後押しします。また、取引から市場監視、ウェルス向けソリューションなど、当社の高いパフォーマンスを誇るソリューションは、お客様のパフォーマンス向上に貢献いたします。

FTSE Russell は、金融インデックス、ベンチマーク、分析サービスを提供する世界有数の企業で、16兆ドル超に相当するベンチマークを当社のインデックスに組み込み、幅広いデータサービスと調査を提供しています。

LSEG は、Refinitiv と FTSE Russell を組み合わせることで、データ、アナリティクス、インデックス、ベンチマークの主要な機能を提供してまいります。

キャピタル・マーケット

LSEG は、マルチアセット資産クラスにおいて、資本市場と流動性への広範なアクセスを提供しています。幅広い国内外の株式、債券、上場投資信託（ETF）および外国為替を取引する場所を提供しています。当グループには、ロンドン証券取引所、AIM、ターコイズ、CurveGlobal、FXall、Tradeweb など、いくつかの資本形成および執行する市場を擁しています。

ポスト・トレード

LSEG は、お客様の清算業務および報告義務をサポートし、リスク、貸借対照表、および財源管理ソリューションを提供すると同時に、他の部門と協力してバリューチェーン全体に対する支援を行っています。

LCH はマルチアセット・クラスの中央清算機関として力強い存在感を示しています。世界の金融機関による資本の効率的な活用とカウンターパーティリスクの管理を支援。世界の取引所ならびに、セルサイドの清算会員、バイサイドのクライアントと緊密に連携しています。

UnaVista は、お客様が報告義務を遵守し、レポート、参照データ、分析ソリューションを通じて運用リスクと規制リスクを軽減するのに役立つ規制対象プラットフォームであり、取引後のサービスをさらに補完します。

包括的な信頼された金融市場向けインフラサービスとオープンアクセスモデルを通じて、お客様が自信を持って明確に目的を追求できる柔軟性、安定性、信頼性を提供いたします。

LSEG の本社は英国にあり、欧州・中東・アフリカ（EMEA）、北米、中南米、アジア太平洋の 70 カ国で事業を展開しています。従業員数は世界全体で 25,000 人で、その半数以上はアジア太平洋地域で従事しています。ティッカーシンボルは「LSEG」です。